

目次

1面 第64回千葉市PTA連絡協議会定期総会
平成29年度役員紹介

2面 平成29年度区P連会長紹介
千葉市PTA連絡協議会の組織
平成29年千葉市PTA安全互助会総会
第41回千葉市PTA広報紙コンクール

3面 PTA広報担当者講習会
おやし学校へ行こう!のご案内
完成! Q & A集
「本当に聞きたかったPTAの悩みごと」
常置委員会1年を終えて

4面 編集後記

市P連 CHIBA ちば



ホームページ

千葉市PTA連絡協議会

検索

第71号
平成29年7月7日発行
発行
千葉市PTA連絡協議会
〒260-0026 千葉市中央区千葉港2-1
千葉中央コミュニティセンター5F
TEL 043-245-5863
印刷 (株) 集 賛 舎

平成29年度スローガン “育もう 子どもの心に 夢と希望と優しさを”

29年度重点目標 平成31年第51回関東ブロック研究大会千葉市大会へ向けた取組

第64回

千葉市PTA連絡協議会 定期総会



平成29年度第64回千葉市PTA連絡協議会定期総会が5月30日(火)千葉市民会館にて開催されました。

多数の皆様にご出席いただき盛大に行われました。

来賓を代表し、熊谷俊人千葉市長、向後保雄千葉市議会議長、磯野和美千葉市教育委員会教育長よりご挨拶を賜りました。

続いて長きにわたりPTA活動の充実に貢献された24名に市P連表彰が行われました。また、第41回千葉市PTA広報紙コンクールで入賞した14校が表彰されました。(3ページ参照)

議事では、平成28年度事業報告と会計監査報告が承認されました。

平成27年度から2年間にわたって将来のPTAのあり方を考える活動を行った「あり方委員会」は、集大成としてQ&A集「本当に聞きたかったPTAの悩みごと」が完成したことを報告しました。(4ページ参照)

平成29年度の活動方針・事業計画案、予算案、役員選出が提案され、全ての原案が承認されました。

最後に市P連新旧役員と各区P連新会長より挨拶がありました。

市P連新会長大塚義生と新役員は「子どもたちの笑顔」を一番に考え、共に助け合い皆で協力しながら活動を進めたいと、平成31年に開催される「第51回関東ブロック研究大会千葉市大会」に向け、新年度のスタートをきりました。

また事務局スタッフも新しくなり、挨拶がありました。

次ページに市P連の組織図と今年度の主な事業等を掲載していますので、ご覧ください。

市P連会長 大塚 義生



会員の皆様には、日頃より市P連の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。先日の総会にてご承認いただき、会長を務めさせていただきます大塚義生です。少し自己紹介いたします。

本年度、花見川一小と二小が統合し、新たに開校した花見川小学校が市P連に仲間入りしました。私はその初代PTA会長となりました。意を新たにして臨む覚悟です。これから一年間どうぞ宜しくお願いいたします。

総会を経て、新体制による29年度の市P連の活動が始まりました。これまでに先輩方が築いてくれたものをしっかりと引き継ぎ、新役員一同協力して今年度の活動に生かしていきたいと思えます。

29年度の活動方針は「育もう子どもの心に夢と希望と優しさを」をスローガンに掲げ、

1. 家庭・学校・地域が互いに連携し、心身ともに健全な子どもを育むPTA活動を展開する。
1. 子どもたちが安全で安心して成長できる教育環境の整備・充実に向けたPTA活動の推進に努める。
1. PTA活動の一層の充実のため、活動しやすい環境作りを進め、会員の資質と連携意識の向上に努める。といたしました。われわれ大人の役割は、将来を

担う子どもたちが夢と希望を持つ環境を創り、思いやりの心を持つたやさしい人に育てていくことだと思えます。

そして、子どもたちの「健やかな成長」は、学校と地域・家庭が力を合わせて初めて成し得ます。今後ともわれわれ市P連は、行政や教育委員会の皆様、各学校の先生方や地域の皆様、そして何より子育て中である保護者の皆様と連携し、子どもたちが明るく楽しく学校生活を送り、みんなの笑顔があふれる地域にしていきたいと考えます。

特に本年度は、平成31年度に予定されている関東ブロック研究大会千葉市大会の準備に本格的に取り組むこととなります。

これまで以上に、各区P連の皆様

平成29年度役員紹介



- 会長 大塚 義生 (花見川小学校)
- 副会長 土屋 和紀 (都賀小学校)
- 鈴木 康弘 (朝日ヶ丘中学校)
- 伊藤 麻里 (幸町第一中学校)
- 星島恵美子 (若松中学校)
- 柳澤 史典 (星久喜小学校)
- 森 智穂 (誉田小学校)
- 小坂 裕皇 (都小学校)
- 渡邊 博典 (小中台中学校)
- 会計 矢嶋 恵子 (積橋中学校)
- 書記 江波戸正子 (山王小学校)
- 行木 麻理 (弁天小学校)
- 監事 長澤 真理 (若松小学校)
- 永嶋 伸浩 (星久喜小学校)
- 事務局 神尾 祝子 (次長)
- 福永奈津子 (局長)



平成29年度区P連会長紹介 紹介します!

①お寿司
②家族と海
③子どもたち、学校、皆さんにとつて有意義な活動をしていきたいです。明るく元気に頑張ります。



花見川区P連会長
林 有香
(検見川小学校)

稲毛区P連会長
戸ノ下 和子
(稲毛中学校)



①プリン 濃厚で硬めが好み♡
②スポーツ観戦
③各学校の学校自慢を参考にしながら稲毛区を盛り上げられたらと思っています。1年間宜しくお願いします。

①焼肉 とにかく肉が好きです。
②野球 少年野球のコーチをしています。
③元気に楽しく若葉区を盛り上げていきたいと思っています。



若葉区P連会長
戸村 陽介
(北貝塚小学校)

中央区P連会長
大堀 武久
(松ヶ丘中学校)



①お寿司
②釣り・登山
③出来ることは全て出来るよう頑張ります。



インタビューしました!
①好きな食べ物 ②趣味
③抱負

緑区P連会長
小林 正継
(土気中学校)



①ラーメン。年に100食は食べている。
②サッカー
③緑区は楽しく仲良く活動するのが伝統なので、更に楽しく仲良くやりたい。新年情報交換会を楽しみにしてください!

美浜区P連会長
上妻 陽子
(真砂中学校)



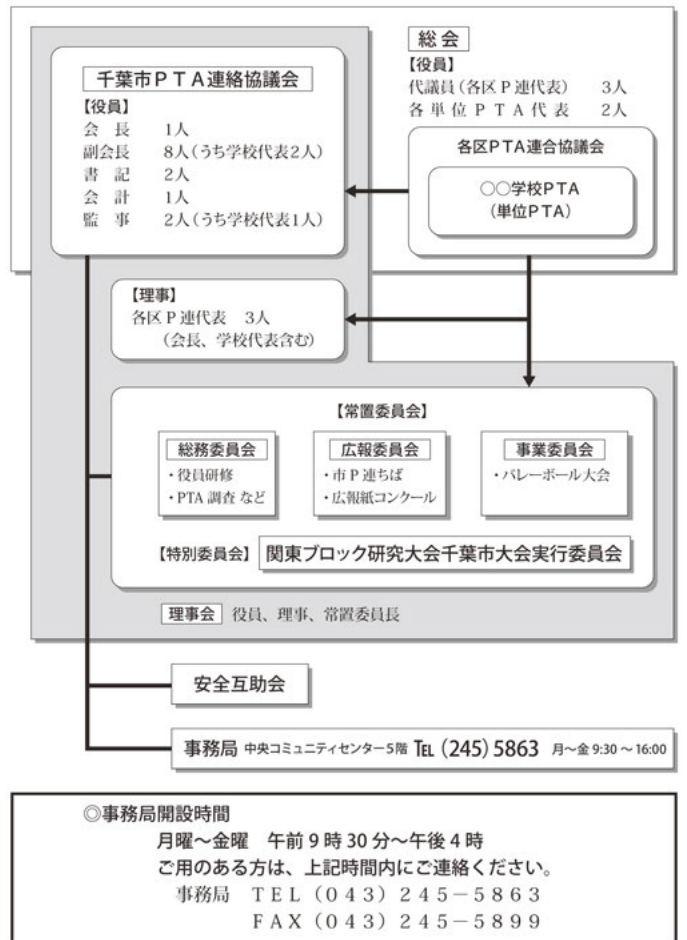
①サーモンの炙り握り、中トロ炙り握り
②お酒を嗜む
③美浜区の加入校を1校でも増やせるよう頑張りたいと思います。

平成29年度 主な事業等

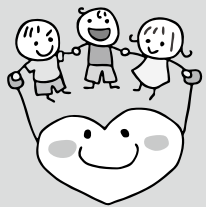
5月	第64回定期総会
6月	「知ろう!話そう!PTA!」
7月	「市P連ちば」No.71 配布
10月	第40回市P連バレーボール大会
11月	第31回市P連研究大会
1月	平成30年新年情報交換会
3月	「市P連ちば」No.72 配布
4月	第42回広報紙コンクール
5月	広報担当者講習会



千葉市PTA連絡協議会の組織



***PTA安全互助会とは?**
千葉市PTA連絡協議会に加盟している学校でPTA会員の皆さんが、安心して活動できるように加入できる損害保険です。



平成29年度5月30日(火)、千葉市民会館で平成29年度千葉市PTA安全互助会総会が行われました。平成28年度活動報告ならびに決算報告があり、承認されました。続いて平成29年度活動方針と予算が原案通り承認され、年度のスタートとなりました。

平成29年度
千葉市PTA
安全互助会総会

「小・中学生総合生活保障制度」

(こども総合保険・自転車総合保険)

小・中学生総合生活保障制度は、千葉市PTA連絡協議会会員の皆様を対象とした制度として、多くの方々に加入いただいています。ご不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。

引受保険会社 **AIU損害保険株式会社 千葉営業支店** ☎043-350-3170まで
千葉市美浜区中瀬2-6-1 WBGマリブイースト20F(営業時間 9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始を除く)

推薦 **千葉市PTA連絡協議会**



第41回 千葉市PTA 広報紙コンクール

●第41回千葉市PTA 広報紙コンクール入賞校一覧●

賞	受賞校	広報紙名
*市長賞	幕張中学校	幕張
*市議会議長賞	寒川小学校	なぎさ
*市教育長賞	緑町中学校	さくら
*市P連会長賞	院内小学校 稲毛中学校	院内小 PTA 會報 稲毛中
*優良賞	蘇我小学校 緑町小学校 蘇我中学校	そが みどり いちよう
*努力賞	真砂西小学校 扇田小学校 誉田中学校	絆 扇(ファン)レター ほまれ
*企画賞	葛城中学校	葛城
*写真賞	鶴沢小学校	ゆうづる
*レイアウト賞	登戸小学校	のぶと

●応募総数● 小学校：30点 中学校：14点 計44点

市議会議長賞



寒川小学校「なぎさ」

「思わず手にとって読みたくなる紙面」。初めに打ち立てた編集方針を見事に貫徹しています。表紙に採用した子どもたちの弾ける笑顔の写真がページをひらく導入部として大成功。中面のすっきりとしたレイアウトは、最終ページまで読者を上手に誘導します。292号の「夏休みのお役立ち情報コーナー」は、保護者の参考になったことでしょう。

市長賞



幕張中学校「幕張」

創立70周年記念ということで、28年・第1号の表紙は格調の高い紙面構成となっています。学校行事の硬軟に合わせたレイアウトも編集者の工夫の跡がうかがわれ、完成度が非常に高い。子どもたちの躍動感あふれる写真を大きく使うと、紙面がさらに活気づきます。

市教育長賞



緑町中学校「さくら」

表紙の写真からして、意気込みが違います。運動会のスタートシーン、合唱コンクールの写真はレンズ特性を熟知しており、プロ顔負けの秀作です。レイアウトも意識していて、清潔感があります。川柳・卒業編では、17文字に子どもたちの6年間の思いが凝縮し、読みってしまいます。

市P連会長賞



院内小学校「院内小PTA會報」

文章量が群を抜いています。若者の活字離れが進む中、原点回帰した紙面に目を奪われました。大運動会の1～6年生までのコメントは、言葉遣いなどから子どもの成長が読み取れます。卒業川柳と担任の先生の贈る言葉は、上下組のレイアウトが文字を呼応させ、成功しています。



市P連会長賞 稲毛中学校「稲毛中」

前年と同様に、写真が1番の評価点です。運動会の躍動感、合唱コンクールの一体感など、現場の空気感さえ伝わってきます。レイアウト、企画力にも優れており、中学生生活を漢字一文字で表した直筆は「楽」「笑」が多く、充実した3年間を容易に想像させます。

学校行事以外にも読ませる新企画を
(千葉市PTA連絡協議会広報紙コンクール講評より抜粋)
千葉日報社 編集局長 安原 直樹

「レイアウト」「企画」「写真」「文章・見出し」の4つのポイントを重視しました。正直にいうと僅差の優劣をつけるのに難儀しました。その中で、「伝える」ことを主眼として、文章量を増やした紙面も散見され、活字文化の衰退を食い止める編集者の努力に頭が下がります。読み物としての紙媒体は「文章と画像・図版・イラストのバランスが大切」と改めて考えさせられました。学校行事などの記事

は必須なものでしょうが、新たなニュースや企画を怠ってはなりません。入賞作の中には、子どもたちを取り巻く環境変化のタイムリー且つ読ませる企画記事も見られ、新鮮に感じました。ぜひ新企画にも取り組んでください。

活字離れが進む中、大人が漢字、ひらがな、カタカナを自由自在に使える日本語の美しさを伝える努力をし、未来を担う子ども達の範となつてほしい、と切望します。



千葉市PTA小・中学生総合補償制度 (傷害総合保険・自転車総合保険)

損保ジャパン日本興亜

- ・自転車事故はもちろん、日常生活でのケガや病気(注)を24時間(注)S1・S2コースにご加入の方のみ対象となります。
- ・熱中症、0-157にも対応した充実した補償内容(注)S1・S2コースにご加入の方のみ対象となります。
- ・自転車タイプを新設しました。通常でご加入いただくよりも割安です。

※このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または千葉中央支社までお問い合わせください。お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-882-774 (受付時間:平日午前9時から午後5時まで)

【取扱幹事代理店】

損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社 〒260-0028 千葉県千葉市中央区新町18-10

【引受保険会社】

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 千葉支店千葉中央支社 〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港8-4

6/20(火)までご加入受付中!



PTA広報担当者講習会

5月11日・12日



平成29年5月11日(木)、12日(金)に千葉市民会館で広報担当者講習会が開催されました。

千葉日報社編集局次長の安原直樹氏を講師にお迎えし、広報紙づくりのための基本的な手順や記事を書くコツ、取材の方法、写真撮影の仕方を知りやすく教えていただきました。

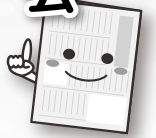


の展示もあり、レイアウトのコツや撮影の仕方を説明されました。制作の参考にしようとして参加者たちは真剣に耳を傾け、熱心にメモを取っていました。安原氏より「広報紙の中で、日本語の美しさ、素晴らしさを保護者や子どもたちに発信する努力をしてほしい。また、見開き紙面を大胆に使ってみるなど、新たなことにチャレンジして楽しんで活動してください。」と話されました。

写真の撮り方

- 撮影前に完成イメージを頭の中で描く。
- 我が子を見守る視線で心に響いた瞬間を撮る。
- さまざまな方向(左右)、角度(上下)から撮る。
- 立体感のあるアングルを探す。
- カメラのプログラムオート機能に頼らない。
- 動きの速い運動会は、シャッタースピードを125分の1秒以上が原則。高校野球のバットスイングだと250分の1。

一眼レフカメラをお持ちの方は、シャッタースピードを合わせてみてはいかがでしょうか？



おやし学校へ行こう!



リニューアルしま〜す!!

今までたくさんの「おやしの会」の活動をご紹介してきましたが、次号72号より「おやしの会」に限定せず、各学校の紹介や「おやし」も頑張っている活動をお届けしていきます。お楽しみに!



常置委員会 1年を終えて

◆総務委員長 菅原 直己

(検見川小学校)

単P副会長になってすぐ市Pへ出向となり、その時に初めて市Pの存在を知りました。最初の頃は、何もわからず緊張していましたが、総務委員として活動していく中でたくさんの方と出会い色々勉強させていただきとても良い経験になりました。一緒に活動してくださった総務委員の方々が温かい方ばかりで、テープ起し作業や役員会・理事会など快く分担していただき、楽しく活動できた事に感謝の思いでいっぱい입니다。

◆事業委員長 櫻木 雅代

(桜木小学校)

PTA活動に携わっていると「大変なのに何でやっているの?」と聞かれる事があります。「子どもたちのために」というのは勿論ですが、たまたま出来るタイミングで声をかけられただけで、深く考えた事はありませんでした。今回の事業委員も偶然が重なった出向でしたが、1年間の活動で「これからもお付き合いをしていきたい。」と思える素敵な出会いがたくさんありました。市P連や事業委員の皆さん、貴重で楽しい経験をありがとうございました。

◆広報委員長 江波戸正子

(山王小学校)

今回、お声かけいただき、単Pでの活動のみ携わってききました。急なお話ではありましたが、これも「縁」であり、「経験」と感じ、出向となりました。委員長という仕事に、責任を大きく感じた1年でしたが、良い刺激となって、毎日の生活が充実していたように感じます。また人と助け合う大切さと、家族の支えを痛感した1年でもありました。娘たちが「これお母さんたちが作ったんだよね」と「市P連ちは」を持ち、駆け寄り来た時の笑顔と感動は忘れなれないと思います。活動を共にした広報委員はじめ市P連役員・事務局の皆さん、広報紙発行にご協力くださった皆様へ感謝の気持ちでいっぱい입니다。本当にありがとうございました。

完成! Q&A集 「本当に聞きたかった PTAの悩みごと」

PTA活動をする中で今抱えている様々な課題を通じて5年、10年後を想像し、将来のPTAのあり方を考える特別委員会として平成27年度に発足した「あり方委員会」。

各区からの代表によって構成され、平成27・28年度と2年間にわたって話し合いが重ねられてきました。その集大成として「本当に聞きたかったPTAの悩みごと」が完成しました。

ケーススタディー方式でまとめられており、皆様のPTA活動のご参

考になればと思います。各学校に3冊配布しましたので、保護者役員の方々はもちろん、校長先生をはじめ先生方もぜひ一読いただきたいと思ひます。どうぞご活用ください。



編集後記

公私共お忙しい中、取材・出筆にご協力いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。平成28年度から年2回の発行となった「市P連ちば」。不安と緊張からのスタートでしたが、あつという間に月日は流れ…この71号で最後となりました。市内5校から集まった5名で力を合わせ、市P連の活動が少しでも皆様に分かりやすくお伝えできるように、少しでもお役に立てるような情報をお届けできるようにと活動してまいりましたが、いかがでしたか?



私たちは、おかげさまで沢山の文章を読み、書き、眠っていた脳が活性化したと感じています!平成29年度の委員にパトントンタッチしますが、これからも広報紙「市P連ちば」を宜しくお願ひいたします。最後になりますが、1年間本当にありがとうございました。(広報委員一同)